

科目名	地域研究(歴史)		科目コード	W63001	単位数 時間	2単位	対象 学年	1年	開講 学期	後期
			科目ナンバリング	W-KY1-01H		30時間				
区分	教職科目(高一種【地歴】)	必修	担当者名	斉藤 利男			授業 形態	講義	単独	
授業の 概要等	<p>〔授業の主旨〕</p> <p>「地域の歴史」から具体的なテーマを選択し、テキストの講読、資料の分析と、フィールドワークを組み合わせた学習を行う。ただし、テーマによってはフィールドワークができない場合もありますので、了承下さい。</p> <p>〔ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーとの関連する事項〕</p> <p>ディプロマポリシーの2及びカリキュラムポリシーの3と関連している。</p>									
到達 目標	テキストを読み内容を理解する能力、資料を分析する能力を高めるとともに、歴史的な思考力と、これらを総合しテーマを深めてゆく力量を、身につける。									
授 業 計 画										
回	主 題		授 業 内 容					備 考		
第1回	テーマの決定とテキストの選択		「地域」と「全国」を総合するテーマを決定しテキストを選ぶ。過去5年では戦国大名、織田・豊臣政権、伊能忠敬、開国、太平洋戦争をテーマにとりあげた。					演習形式		
第2回	テキスト講読と資料の博搜		テキスト講読を開始し、問題を深めるための資料を探す。					演習形式		
第3回	テキスト講読と資料の分析(1)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第4回	テキスト講読と資料の分析(2)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第5回	テキスト講読と資料の分析(3)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第6回	テキスト講読と資料の分析(4)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第7回	テキスト講読と資料の分析(5)		テキスト講読・資料分析を進める、フィールドワーク対象を検討。					演習形式		
第8回	テキスト講読と資料の分析(6)		テキスト講読・資料分析を進める、フィールドワーク対象を決定。					演習形式		
第9回	フィールドワーク		フィールドワーク実施					演習形式		
第10回	中間発表		フィールドワークをふまえた中間発表を行う					演習形式		
第11回	テキスト講読と資料の分析(7)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第12回	テキスト講読と資料の分析(8)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第13回	テキスト講読と資料の分析(9)		テキスト講読と資料分析を進める。不明なところは課題。					演習形式		
第14回	テキスト講読と資料の分析(10)		テキスト講読を進め、これまでの課題を整理する。					演習形式		
第15回	最終発表		最終発表実施					演習形式		
評価 方法 及び 評価 基準	毎回の演習における議論の参加度に対する評価と(15回×3点=45点、45%)、中間及び学期末における発表の評価(中25点、25%、学期末30点、30%)を総合して、全体評価とします。									
課題等	毎回の演習で出た問題を課題として、次回の演習で議論を深めるとともに、フィールドワークや発表の素材とします。									
事前 事後 学修	授業で紹介する参考図書を読んでおいて下さい。授業後は課題を確認し、次の授業に向けて考えるのが理想的です。									
教材 教科書 参考書	テキストや資料は当方でコピーし、用意します。参考書は適宜指示します。									
留意点	知は力なり、そして継続も力です。授業への積極的な参加を期待します。									

一
二
三
マ
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
間
二十一
二十二
二十三
二十四